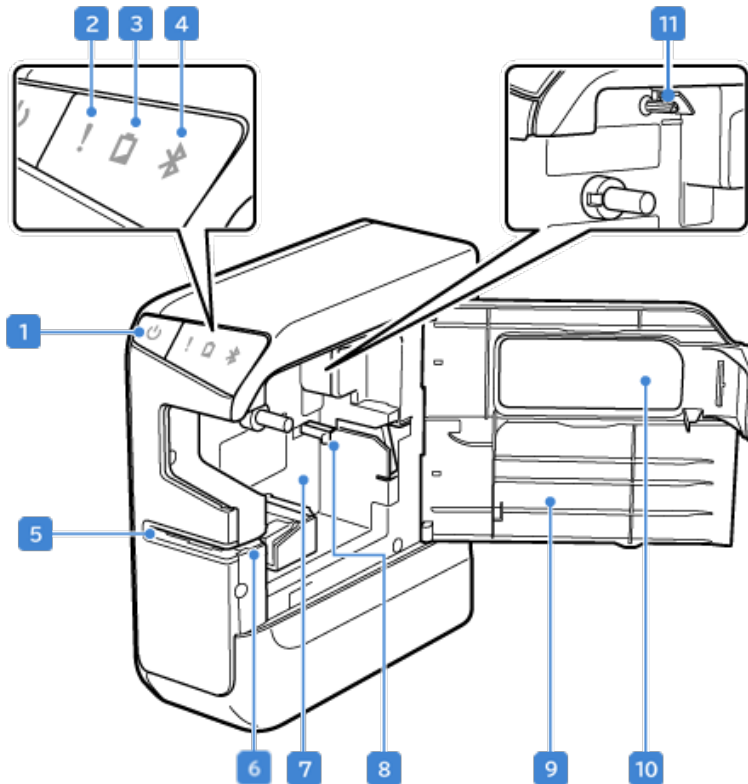


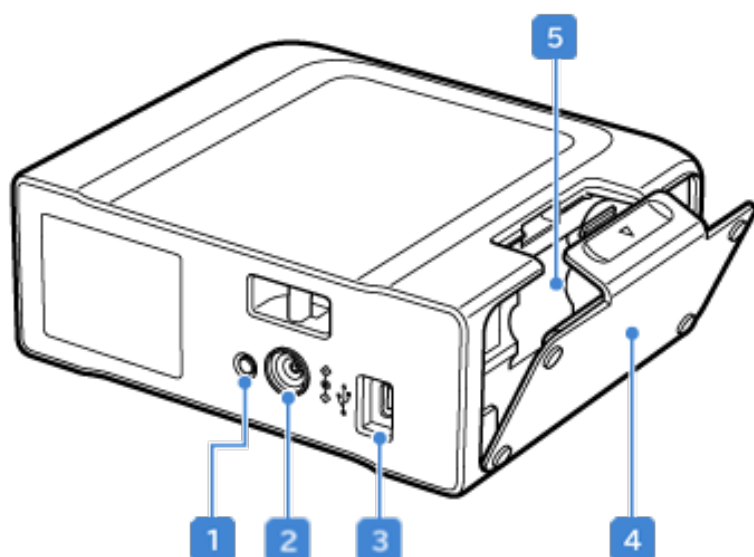
各部の名前とはたらき

本機各部の名前(前面)



- 1 電源ボタン
- 2 エラーLED(橙)
- 3 バッテリーLED(橙)
- 4 Bluetooth® LED(白)
- 5 テープ出口
- 6 テープ通路
- 7 テープカートリッジセット部
- 8 固定フック
- 9 テープカートリッジカバー
- 10 テープ確認窓
- 11 ガイドピン

本機各部の名前(背面)



- 1 デモ印刷ボタン
- 2 ACアダプタ差込み口
- 3 USBコネクタ
- 4 電池カバー
- 5 電池ケース

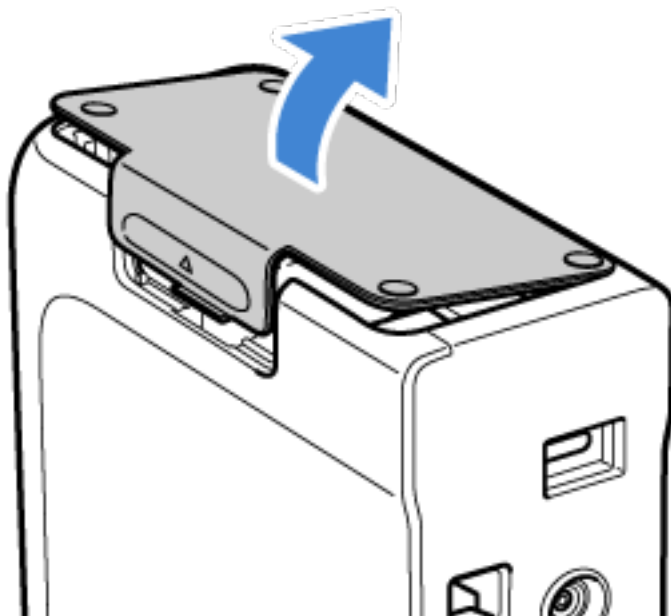
使う前の準備

1. 電池(別売)を入れて使用する

本機にアルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池(単3形×6本:別売)をセットします。
外出先などでACアダプタを使えないとき、この電池を電源にして印刷できます。

1

電池カバーをはずす



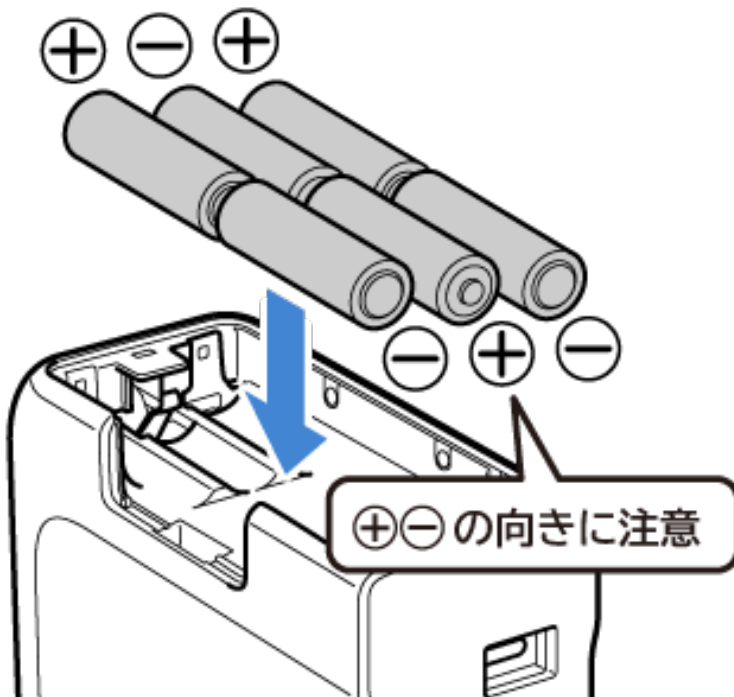
電池カバーを矢印の方向に押し上げてはずします。

注意

・必ず、電源を切ってからおこなってください。

2

電池を入れる



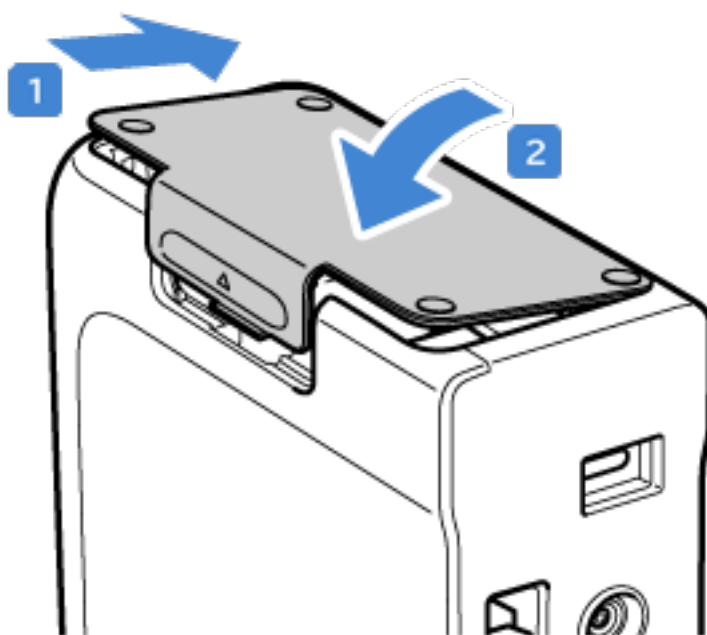
電池の向きに注意して、アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池(単3形×6本)を入れます。

注意

- ・充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、ラベルソフト/アプリから「電池種類」を設定してください。

3

電池カバーをはめる



電池カバーの爪を本機のミゾに合わせ(1)、しっかりカバーをはめます(2)。

注意

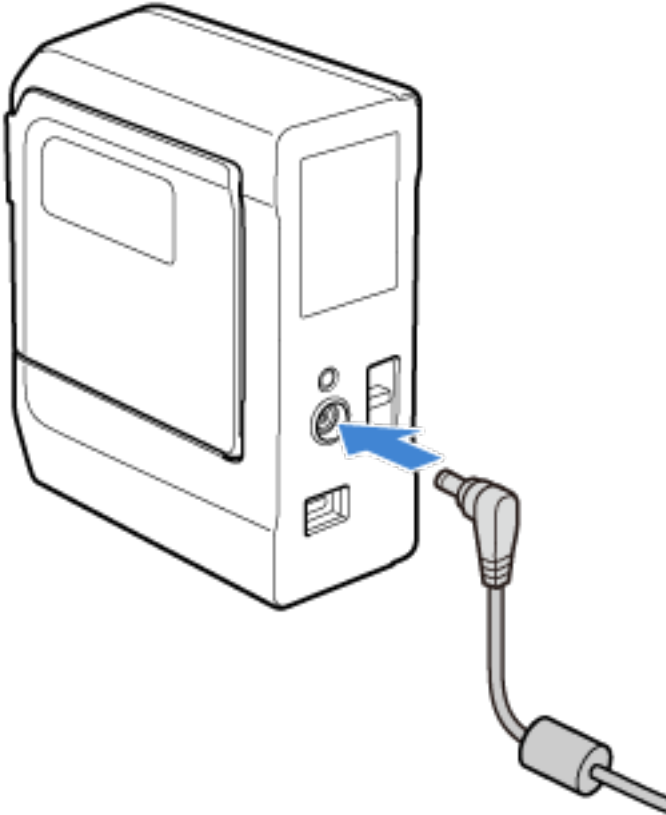
- ・本機には単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池をお使いください。その他の電池は使用できません。
- ・電池でも印刷できるだけの電源容量がありますが、電池での印刷は大変不経済です。できるだけACアダプタをお使いください。
- ・ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ(AC1116J)をお使いください。
- ・ニッケル水素電池を使用するときは、ラベルソフト/アプリで電池種類を「ニッケル水素電池」に変更してください。設定変更をしないと、電池の寿命が短くなったり、電池の消耗を知らせるメッセージが表示されないことがあります。ただし設定を変更しても、電池の状態や使用条件によっては、消耗を知らせるメッセージが表示されないことがありますのでご了承ください。
- ・本機に充電機能はありません。ニッケル水素電池を使用する際には、必ず専用の充電器を使って、充電してください。
- ・充電式ニッケル水素電池について
ニッケル水素電池は専用の充電器を使って充電すると、使用できるようになります。
ニッケル水素電池をお使いの際には、以下のことをお守りください。
 - ・ \oplus \ominus 極に汚れがあると、正常に充電できない場合があります。 \oplus \ominus 極と充電器の端子を乾いたやわらかい布で拭いてください。
 - ・お買い上げ時や、長期間使用していなかったニッケル水素電池は、十分に充電されない場合があります。これは電池の特性によるもので、異常ではありません。充電を数回繰り返すことで正常に戻ります。
 - ・電池容量を使い切ってから充電することをおすすめします。電池容量を使い切らずに充電を繰り返すと、電池容量が持続しにくくなる場合があります(メモリー効果といいます)。
 - ・メモリー効果が発生したときは、印刷できない状態まで使い切ってから満充電を数回繰り返してください。電池容量が回復します。
 - ・ニッケル水素電池は使用しないときでも自然放電により電池容量が低下することがあります。
 - ・お使いの充電器および電池の取扱説明書に従って正しく使用してください。
 - ・ニッケル水素電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれて電池の容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は寿命とされますので、新しい電池をお買い求めください。
 - ・寿命は保管方法や使用状況、環境によって異なります。
 - ・不要になったニッケル水素電池は、貴重な資源を守るために、廃棄せずに最寄りの充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。詳細は、一般社団法人JBRCのホームページ(<https://www.jbrc.com/>)をご参照ください。

2. ACアダプタを接続して使用する

専用のACアダプタ(AC1116J)で、家庭用コンセント(AC100V)から電源を取ります。

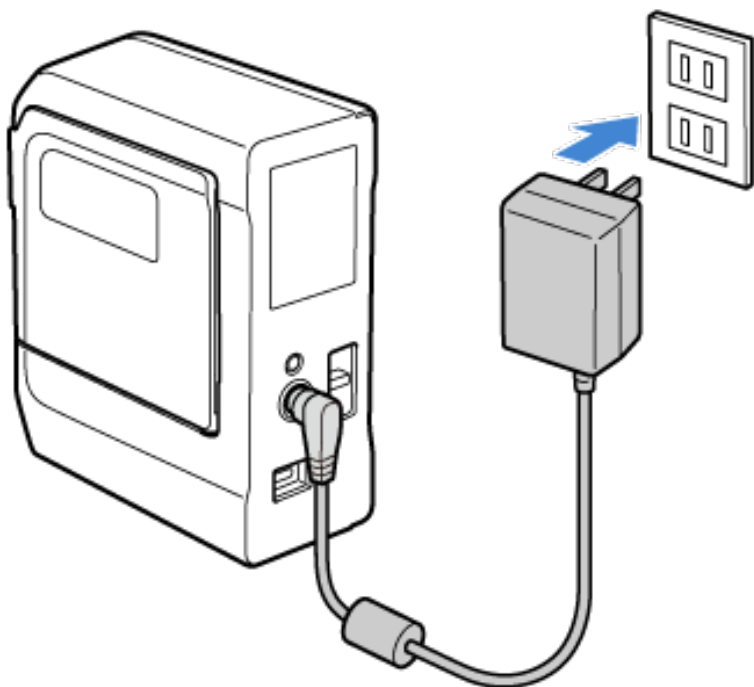
1

ACアダプタのプラグを本機背面のACアダプタ差込み口にしっかりと差込む



2

ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差込む



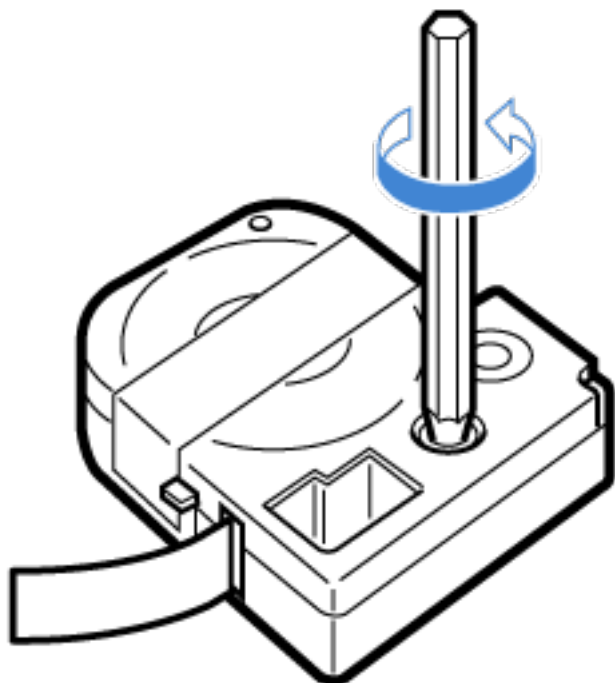
注意

- ・ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ(AC1116J)をお使いください。
- ・差込みが不十分だと、電源が入らない場合があります。
- ・使い終わったらすぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機からも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ・ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げると、断線することがあります。
- ・プラグのショートなどで、安全機能がはたらきACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ・ACアダプタは保証対象外です。

3. テープカートリッジをセットする

1

インクリボンの「たるみ」を取る



セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差込み、矢印方向に軽く巻いて、「たるみ」を取ってください。

注意

本機では、**P R** マークのついたテープカートリッジを使用してください。その他のテープカートリッジを使用すると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。

カートリッジ表面、裏面の記載を確認してください。

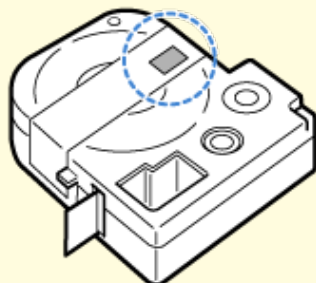


使用できます

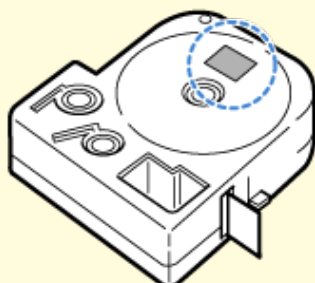


使用できません

カートリッジ表面

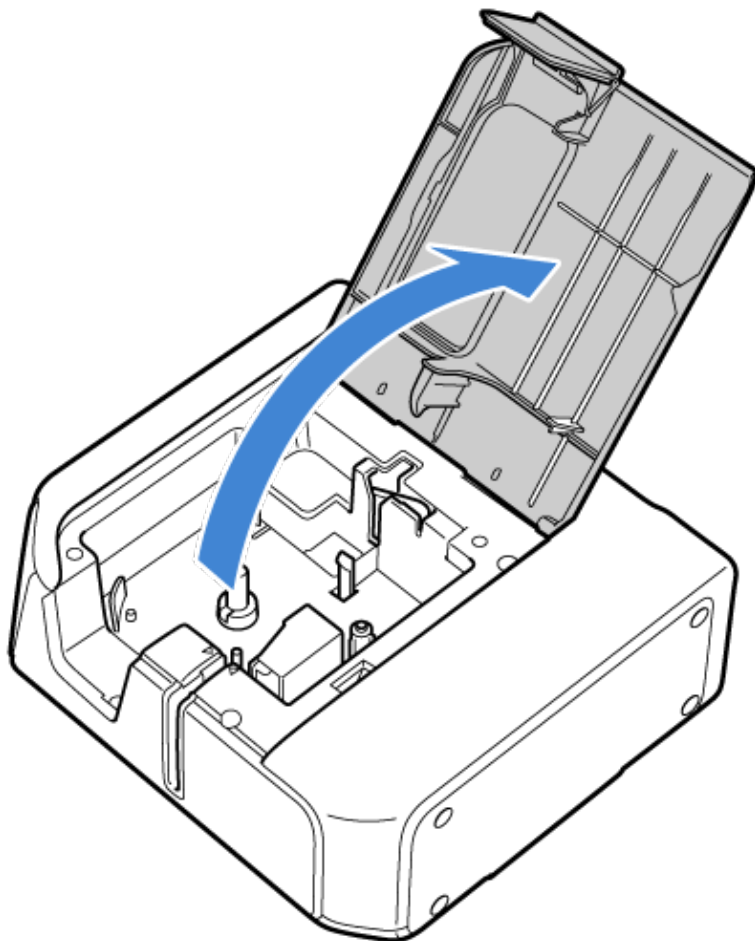


カートリッジ裏面



2

テープカートリッジカバーを開ける

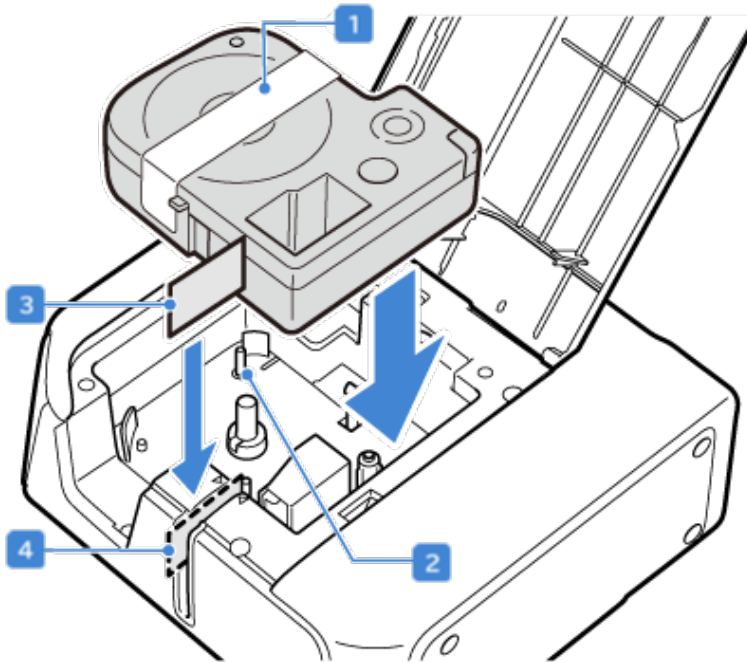


注意

- ・必ず、電源を切ってからおこなってください。
- ・テープカートリッジカバーを持って、本機を持ち上げないでください。
- ・テープカートリッジカバーは約120°以上開きません。それ以上は無理に力を加えないでください。破損の原因になります。

3

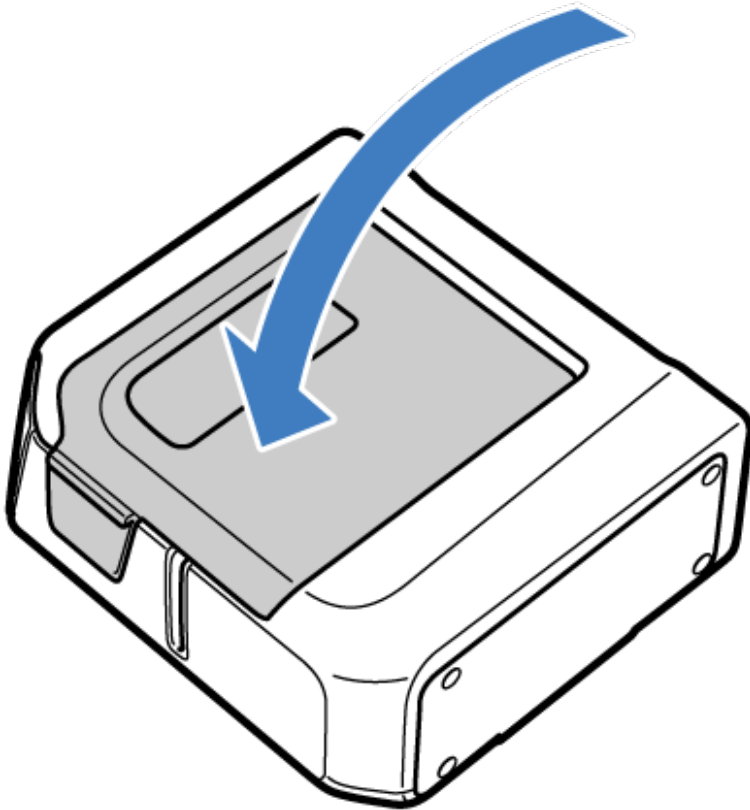
テープカートリッジをセットする



セットするテープカートリッジをラベルの貼ってある面を上にして(**1**), 右上の穴に本体のガイドピンを通し(**2**), しっかりと押し込みます。正しくセットすると、本機の固定フックにテープカートリッジが固定されます。テープの先端が長めに出ているときや、新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし(**3**), テープを「テープ通路」のミゾに通します(**4**)。

4

テープカートリッジカバーを閉じる



テープカートリッジカバーを指で押してしっかり閉じます。

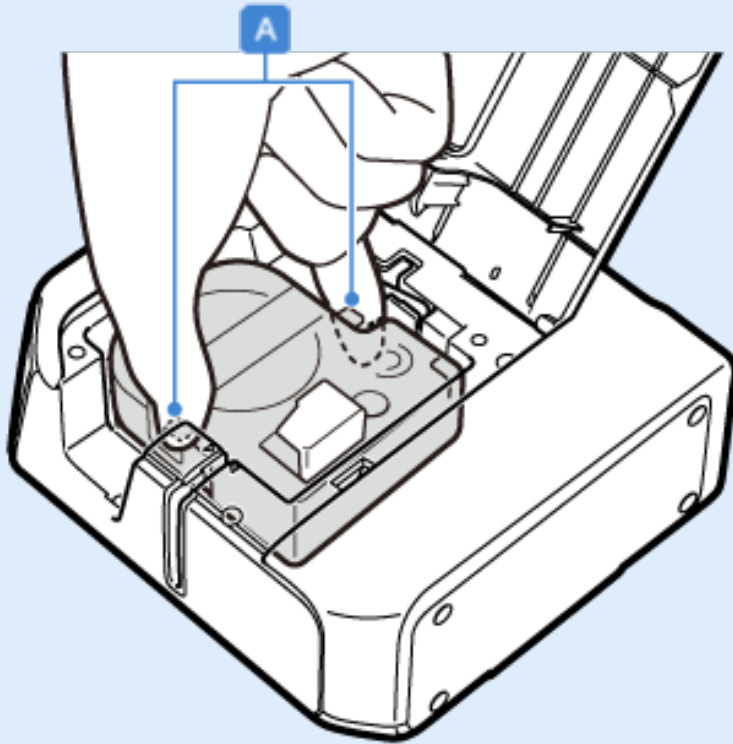
注意

- ・テープカートリッジをしっかり押し込まずにテープカートリッジカバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- ・テープカートリッジカバーはしっかり閉じてください。

MEMO

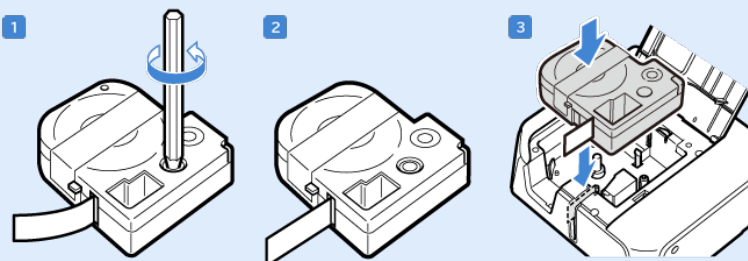
テープカートリッジの取り出しかた

・美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと保持されています。取り出すときは、テープカートリッジ側面の指かけ部(**A**)に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。



新品のテープカートリッジをセットするときは

- 1 インクリボンのたるみを取ります。
- 2 テープの先端が曲がっていたらまっすぐにします。
- 3 カートリッジをラベルの貼ってある面を手前に向けてまっすぐに差し込み、引き出されているテープは「テープ通路」に通します。



テープカートリッジの回収

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。

https://kingjim.jp/tepra_recycle/

注意

- ・テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- ・テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- ・テープカートリッジはまっすぐ奥までしっかりセットしてください。

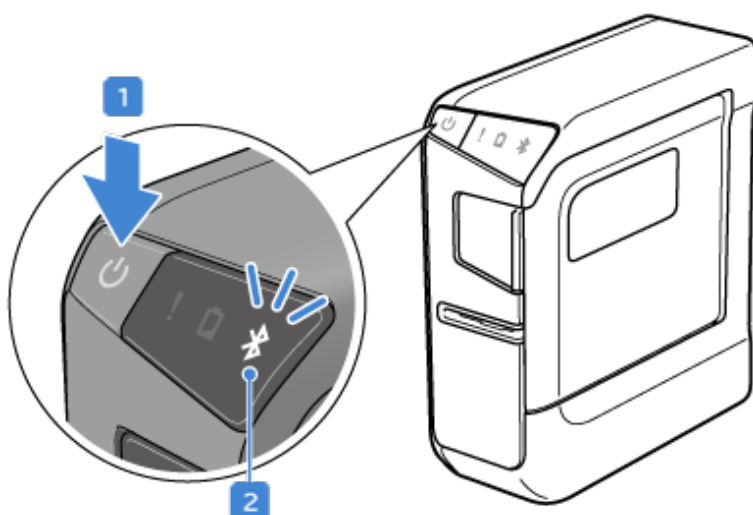
4. 電源を入れる

注意

- ・USB ケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、ラベルソフトの取扱説明書を参照してください。
- ・Windowsでプリンタドライバをインストールしていない状態でパソコンとUSBケーブルで接続すると、新しいハードウェアとして認識する画面が表示されることがあります。必ず[キャンセル]をクリックして本機の電源を切り、「テプラ クリエイター」よりプリンタドライバをインストールしてください。
- ・電池駆動時に、本機の電源を入れたまま何も操作をしないと、オート・パワーオフ機能により約20分後に自動的に電源が切れます。

1

本機の  (電源) ボタンを押し(**1**)、Bluetooth® LED(白)の状態を確認する(**2**)



ゆっくり点滅：Bluetooth® ON(Bluetooth® 接続待機中)

点灯：Bluetooth® ON(Bluetooth® 接続中(データ通信中))

ゆっくり点滅→消灯を繰り返す：Bluetooth® OFF

Bluetooth®のON・OFFを切り換える


MEMO

- ・初期状態のBluetooth®はONになっています。



1

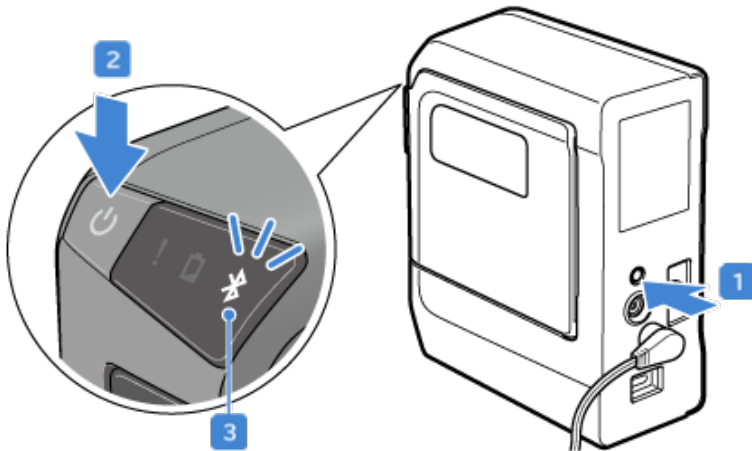
本機の  (電源) ボタンを押し、電源を切る

Bluetooth® LEDが消灯します。

参照  「8. 使い終わったら電源を切る」

2

本機の  (デモ印刷)ボタンを押しながら (1)、 (電源)ボタンを押し (2)、Bluetooth® LED (白)の状態を確認する (3)



Bluetooth®のON・OFFを切り換えます。

目的のモードになっていない場合は (1) からやり直してください。

注意

- ・ゆっくり点滅、ゆっくり点滅→消灯を繰り返すでは、消灯時間に違いがあります。
- ・ゆっくり点滅:約0.2秒消灯
- ・ゆっくり点滅→消灯を繰り返す:約5秒消灯

5. テープ送りをする

テープカートリッジ装着後は、テープ、インクリボンのたるみを取るために、必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」をおこなってください。

1

ラベルソフト/アプリのテープ送りまたはテープ送りカットをクリックする

MEMO

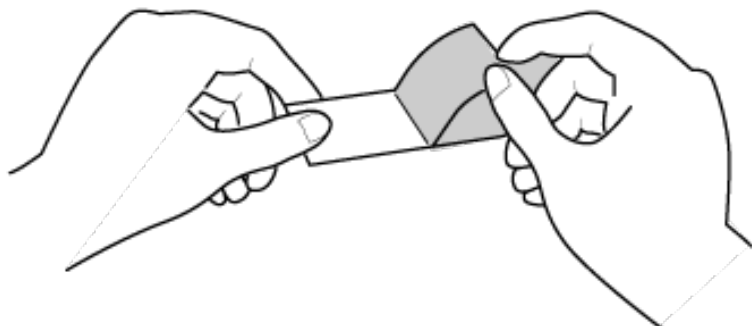
- ・「テープ送り」の場合は、テープが約22mm空送りされます。「テープ送り+カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。
- ・ラベルソフト/アプリについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。

6. ラベルを貼る

できたラベルは裏紙をはがして貼ります。

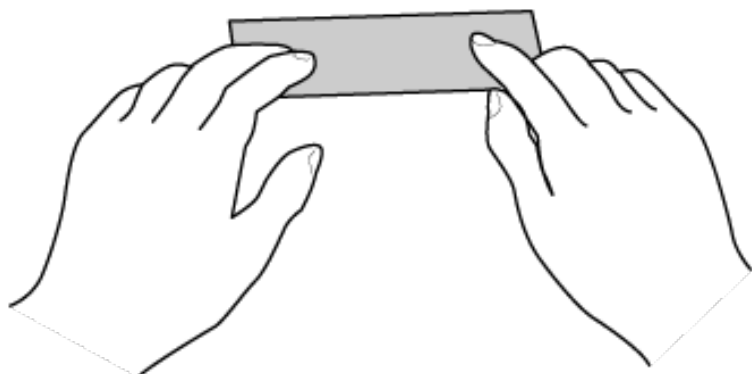
1

裏紙をはがす



2

しっかりとこすって貼り付ける




注意

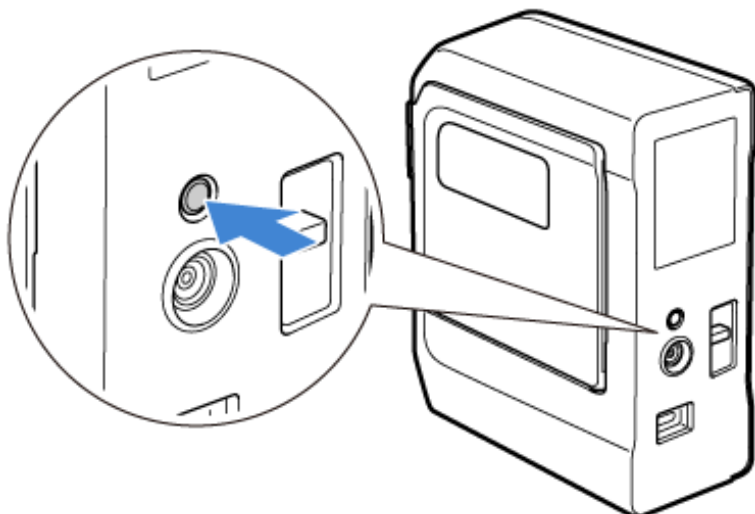
- ・ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ・ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がカスレたりすることがあります。
- ・白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするともとに戻ります。
- ・凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ・ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったりはがれやすくなったりすることがあります。
- ・ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- ・雨、日光が直接当たる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- ・人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはむやみにラベルを貼らないでください。

7. デモ印刷をする

本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。

1


本機の  (デモ印刷) ボタンを5秒以上押す



デモ印刷がおこなわれます。

注意

・ご使用中に「故障中かな?」と思ったときは、デモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照  「アフターサービスについて」

デモ印刷見本

・18mm幅テープ:




・9mm幅テープ:



注意


・4mm幅テープではデモ印刷できません。

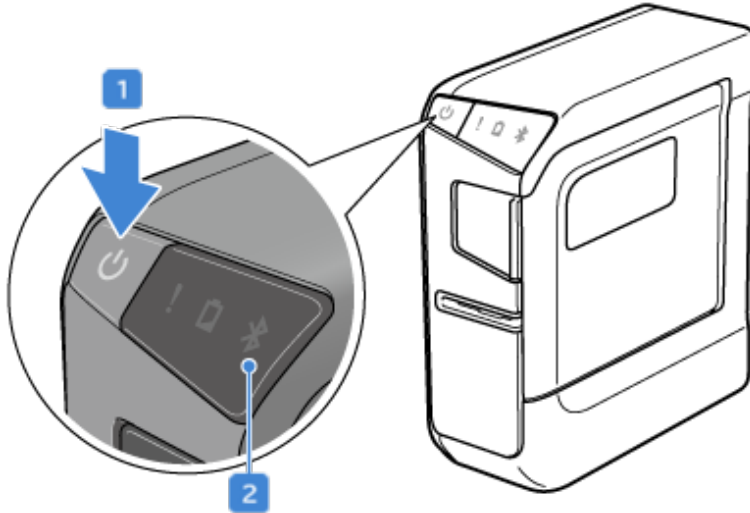
・オートカッター使用禁止テープカートリッジではデモ印刷をおこなわないでください。

参照  「テープカートリッジを使いわける」

8. 使い終わったら電源を切る

1

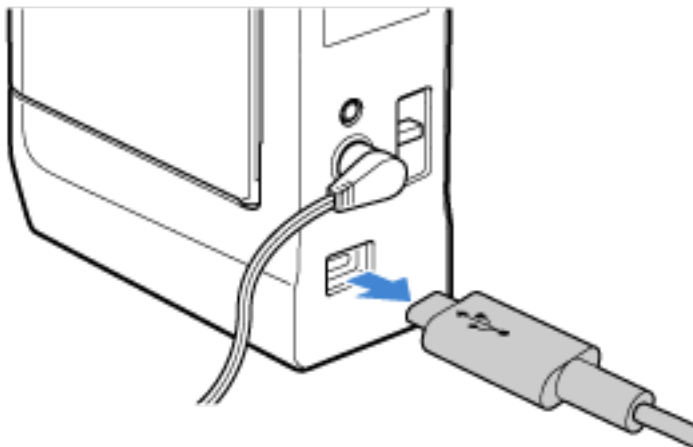
本機の  (電源)ボタンを押す(**1**)



本機の電源が切れ、Bluetooth® LED(白)(**2**)が消灯します。

2

USBケーブルをはずす

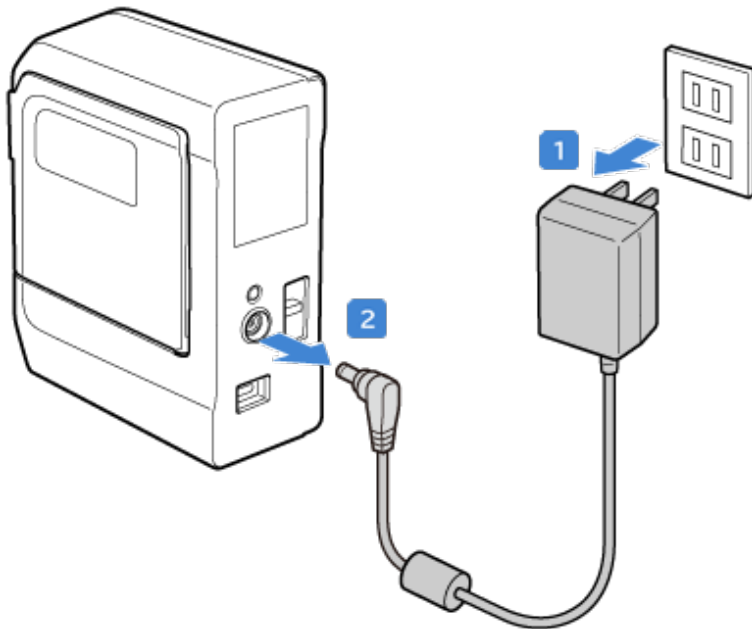


USBケーブルを本機から抜き、パソコンからもはずします。

※USB接続をしている場合のみおこなってください。

3

専用のACアダプタ(AC1116J)をはずす



ACアダプタをコンセントから抜き(**1**), 本機からプラグを抜いてください(**2**)。コードは巻いておいてください。

MEMO

長時間使わないとき

- ・長時間使わないときは、電池、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

2025年8月 第1版